

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第2回日本遺産推進協議会
開 催 日 時	令和5年3月10日（金） 開会：午後2時 ～ 閉会：午後3時15分
開 催 場 所	行田市産業文化会館 第2会議室
出席者（委員） 氏 名	石井直彦（会長）・齋藤操・細井保雄・山本栄治（間宮委員代理）・ 富山紀和・小池利昌・栗原光夫・福島伸悦・黒坂和実
欠席者（委員） 氏 名	熊谷祐樹・坂本昌己・木村健二・栗岡真理子
出 席 者 （オブザーバー） 氏 名	行田青年会議所：小林永典 NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク：宮本伸子
欠 席 者 （オブザーバー） 氏 名	行田商工会議所青年部：後藤巧 ものづくり大学：田尻要 NPO法人魅力創造倶楽部：町田光 NPO法人行田観光物産会：戸塚昌利
事 務 局	教育部長：小池義憲 企画政策課長：島田あかね 商工観光課長代理：蓮見宗徳（環境経済部副参事） 都市計画課長：寺田定弘 教育指導課長代理：岡島亮（教育指導課主幹） 郷土博物館長：鈴木紀三雄 文化財保護課長：中島洋一（司会） 文化財保護課主査：石渡栄一郎
会 議 内 容	別紙会議録のとおり
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 委員等名簿 ・ 資料1 今年度の取組実績 ・ 資料2 旧荒井八郎商店事務所兼主屋・大広間棟・洋館の 保存について ・ 資料3 今津印刷所店蔵・主屋・土蔵の耐震診断結果につ

	いて ・資料4 来年度以降の取組について ・資料5 行田市日本遺産推進協議会プロジェクトチームの 設立について ・資料6 今後の日本遺産推進スケジュール（案） ・資料7 日本遺産を通じた地域活性化計画実績報告書（案） ・資料8 日本遺産を通じた地域活性化計画（案）	
その他必要事項	傍聴人 なし	
会議録 の 確定	確定年月日	主宰者氏名
	令和5年4月24日	石井直彦

発 言 者	会 議 の 経 過 (議題・発言内容・結論等)
<p>司会</p> <p>議長</p> <p>事務局</p> <p>議長</p> <p>議長</p>	<p>1. 開 会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議 事 (規約により会長が議長となる)</p> <p>議事に入る前に、この会議の運営について御了承いただきたい点を2点説明する。</p> <p>1点目として、本日の会議の議事の中では個人情報を取り扱う予定がないことから、協議会規約に基づき、会議は公開とさせていただきます。</p> <p>2点目として、この会議の概要は、要点筆記で記録し、後日、ホームページで公開させていただきます。</p> <p>それでは、議事に移らせていただく。議事については、協議会規約に基づき、石井会長に議事の進行をお願いします。</p> <p>(1) 今年度のこれまでの取組状況について</p> <p>それでは暫時、議長の職を務めさせていただきます。</p> <p>はじめに、「議案第1号 今年度のこれまでの取組状況について」事務局より説明する。</p> <p>(資料1に基づき説明)</p> <p>ただいまの説明について、御意見等はあるか。</p> <p style="text-align: center;"><意見なし></p> <p>気がついたことがあれば、連絡いただければ改善に努める。</p> <p>御意見等がないようなので、事務局の報告を了承したという形にさせていただきます。</p> <p>(2) 構成資産について</p> <p>次に、議案第2号「構成資産について」事務局の説明を求める。</p>

事務局	<p>(資料2・資料3に基づき説明)</p> <p>ただいまの説明について、御意見や確認事項等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p>
議長	<p>御意見がないようなので、経過だけ言わせていただく。</p> <p>先ほど事務局から説明があった通り、所有者から取り壊したいという相談があったため、土地取得について鑑定評価額により交渉したところ、所有者が快く応じてくれた。まだ活用については決まっていないが、土地の鑑定評価額のみであれば早く取得しておくしかないと判断したものである。見ていただくとわかるが立派な建物なので、来年度計画を立てて活用すべきだと思っている。財源については、一般財源ではなく土地開発基金を使う形を考えている。</p> <p>今津印刷所店蔵・主屋・土蔵（以下「今津印刷所」という。）の件については、危険なのでゆっくりしていられない。狭い路地に面しており、地震が来て家屋が崩れたら大変なので、きちんと指導してほしい。ここは日本遺産の構成資産になっているが、中を公開しているわけではなく、解除もやむを得ないと考えている。その方向性で良いか確認したいので、御意見があれば挙手をお願いします。</p>
山本氏	<p>今津印刷所の耐震性は良くないと思う。行田市は空き家物件の管理について指導を行っていると思うが、今津印刷所の建物もいつ倒壊するかわからないので、早急に対処してほしい。</p>
議長	<p>日本遺産の構成資産からは解除し、空き家対策を行っていくという方向でよろしいか。他に御意見はあるか。</p>
福島委員	<p>解体に対して補助はあるか。</p>
事務局	<p>解体に対して補助はない。この建物はお一人住んでいらっしゃる状況なので、即解体というわけにはいかないと思う。瓦が危ないので、瓦だけでも早急に下ろすよう働きかけている。</p>

議長	<p>人が住んでいるとはいっても、地震が来たらけが人が出ることも考えられる。経過をきちんと残し、しっかり対応してほしい。協議会としては構成資産から解除するという方向でよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">＜「はい」の声あり＞</p> <p>それでは事務局案に承認いただいたということで、議事を進めさせていただく。</p> <p>(3) 来年度以降の取組について</p> <p>次に、議案第3号「来年度以降の取組について」事務局より説明する。</p>
事務局	<p>(資料3に基づき説明)</p>
議長	<p>ただいまの説明について、御意見等はあるか。</p> <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p>
福島委員	<p>情報発信・人材育成事業のところで、日本遺産ガイドンセンター（以下「ガイドンセンター」という。）の運営とあるが、バスターミナル観光案内所や観光物産館「ぶらっと♪ぎょうだ」との兼ね合いはどうなっているのか。</p>
事務局	<p>ガイドンセンターは、日本遺産に特化したPRを行い、ストーリーをより理解してもらうための施設である。相互に連携し、ガイドンセンターに来た方を「ぶらっと♪ぎょうだ」へも案内し、「ぶらっと♪ぎょうだ」からもガイドンセンターへ案内いただいている。バスターミナル観光案内所にも日本遺産の展示を行っており、ガイドンセンターへの誘客をしてもらうなど連携している。</p>
福島委員	<p>何となくぼやけてしまっている印象を受ける。まとめてやるということはできないか。</p>

事務局	その点も含め、令和6年度以降のあり方を検討していく。御意見をお寄せいただきたい。
細井委員	もし我々が旧忍町信用組合店舗を活用させていただくとすると、元彩々亭（旧荒井八郎商店事務所兼主屋・大広間棟・洋館）も含め、ロケーションの良い水城公園までを一体的に活用することで、お祭りや灯籠流しといった様々な事業展開が考えられる。活用についての考えがあれば次回教えていただきたい。
事務局	10月以降新たな運営となるので、その中で御意見を反映していきたいと考えている。
議長	<p>せっかく日本遺産の構成資産となっているので、一体的な活用という基本的理念を持ち、事業として具体化していければと思う。皆さんからも御助言をいただきたいと思うのでよろしく願います。</p> <p>議事の3番についてはこれでよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">＜「はい」の声あり＞</p> <p>では、了承という形にさせていただく。</p> <p>（4）行田市日本遺産推進協議会プロジェクトチームの設立について</p> <p>それでは、議案第4号「行田市日本遺産推進協議会プロジェクトチームの設立について」事務局の説明を求める。</p>
事務局	（資料5に基づき説明）
議長	ただいまの説明について、御意見等はあるか。
黒坂委員	プロジェクトチームの企画会議について、開催頻度はどの程度を考えているか。
事務局	イベント等、企画前に集まっていただき話し合いをするという形を考えている。頻度としては2,3か月に1回程度を想定し

<p>宮本氏</p>	<p>ている。</p> <p>資料にある活動内容はあくまで例示という説明があったので、これは例として考えるとして、市内の若い方や年配の方、いろいろな経験をしている方の知恵を借りるといろいろ新しいアイデアが出てくると思う。4月、5月の2か月くらいはガンガン意見を交わす期間という位置づけにして、プロジェクトチームには、メンバーに入っていない周囲の人を巻き込んでいくようにしてはどうか。私は、このアイデアは行田市だからこそできると思っている。数年前、まちづくりワークショップをやった際は、チームで盛り上がったので、やればできるという感じがする。ぜひ足袋蔵コーディネーターにも参加してもらいたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>今の御意見を参考にやり方を検討していく。</p>
<p>議長</p>	<p>新しい案をたくさん考えてもらうには、初めに集中的に意見を出してもらう必要がある。2，3か月に1回では少ないので、初めのうちはできるだけ頻繁に開催した方が良い。参考意見が必要な時には、足袋蔵コーディネーターにも参加してもらうようにしてほしい。御意見はあるか。</p> <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p>
<p>事務局</p>	<p>構成メンバーを事務局から提案させていただく。行田商工会議所、行田市文化財保護審議会、行田青年会議所、株式会社武蔵野銀行、埼玉県利根地域振興センターから御推薦いただければと思う。</p>
<p>細井委員</p>	<p>賛成し、協力させていただく。</p>
<p>議長</p>	<p>他に御意見はあるか。</p> <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p> <p>それでは事務局案を了承いただいたということで、議事を進めさせていただきます。</p>

	<p>(5) 日本遺産事業に係る書類の提出について</p> <p>最後に、議案第5号「日本遺産事業に係る書類の提出について」事務局より説明する。</p>
事務局	(資料7・資料8に基づき説明)
議長	ただいまの説明について、御意見等はあるか。
福島委員	事務局を文化財保護課でやっているが、この資料を見ると、史跡のことだけでなくいろいろな事業をしなければならない。人材をもっと増やしてもらった方が良いのではないか。
議長	このことについては、今後の課題とする。 他に御意見等あるか。
山本氏	日本遺産の認定を受けたからやるのではなくて、常に前へ出るような、行田をより良いまちにするのだという思考でやった方が良いと感じる。それから、福島委員が言ったように、人材育成して行ってほしい。日本遺産に関する事業のスペシャリストを育成し、その方を中心に5年先、10年先を考えてやってほしい。
議長	日本遺産は観光と関係しており、行田市の活性化の一つの方法だと思っている。ヴェールカフェもそうだが、文化遺産としてだけでやっていて良いのかという印象を受ける。今後の継続審査もあり、まちを賑やかにするための活用をもっと考えていかなければならない。他に御意見等はあるか。
細井委員	この資料内容で文化庁に報告し、審査をパスしたら継続認定を受けることになると思うが、それは最低限必要なことであって、今後は楽に審査を通過できるよう、できれば今後1年くらいの間に、一緒に項目や目標についていくつも練っていきたい。企業誘致や定住促進、道路交通網の整備についても産金学官一体となってできれば良い。

富山委員	<p>この2年間活動してきて、人を外から呼ぶということと言うと、旅行会社はあまり日本遺産で人を集めようという感覚にならない。わかりやすい提示、見せ方、説明が絶対必要である。バスで外からお客様が来た場合、滞在時間がせいぜい2時間であることを考えると、行先は1箇所で完結するような場所になってくる。そうすると「足袋とくらしの博物館」が挙げられるが、土日のみの開館なので平日をカバーするものが必要である。また、工場見学がしたいと旅行会社から問い合わせがあるのが「イサミコーポレーションスクール工場」である。年配の方は実際に足袋がどうつくられているのか興味があるので、整備が必要だと思う。民間だけに任せるのではなく、サポートすることにより見せられる施設になると思う。</p> <p>また、「蔵めぐりまちあるき」のイベントをもっと外に大々的に発信すべきだと思う。そこに日本遺産色を高めて告知し、報告書に入れていくことも必要だと思う。</p>
事務局	<p>「イサミコーポレーションスクール工場」はこちらも注目している。蔵めぐりのツアーの際は、工場見学という形で日程に組み込み、平日に開けてもらうようにしている。来年度以降は、見学だけでなく足袋の仕上げ体験をしてもらうなどの体験コンテンツができないか考えている。</p> <p>「蔵めぐりまちあるき」については、NPOと連携して市でもやっていければと考えている。</p>
議長	<p>工夫次第で売れるし、人も増える。ぶらっと♪ぎょうだの売上も、今までは最高で1,600万円程度で、普段は1千万円くらいだったのが、昨年度は4千万円台になり、今年度はそれを上回る見込みである。工夫すれば、日本遺産と併せて行田市の活性化ができると思う。独立した考え方ではなく、富山委員など観光関係者の意見を聴いたり、SNSで発信して拡散してもらったりしていくべきなので、緊密に連携してほしい。</p>
山本氏	<p>日本遺産に関係するかわからないが、最近テレビなどのメディアがたくさん来るようになってきている。そこに市が介入するのは良くないと思う。テレビ局は視聴率を考えて面白い番組づくりに取り組むが、市が介入すると面白い番組ができない。もっと</p>

議長	<p>民間に自由に取材させてほしい。</p> <p>行政として制限する気はないので、そのようなことがあれば言ってほしい。一番良いのは民間がやることだが、きっかけ作りとしてどうしても行政がある程度方向性を示さないといけない。意見を出していただければできるだけ改善していく。</p> <p>本件は以上でよろしいか。</p> <p style="text-align: center;">＜「はい」の声あり＞</p>
議長	<p>本件は文化庁への報告事項であるので、提出前に細かい協議を行っている。今後も細かい修正が入ると思うが、その際は会長に一任いただければと思う。皆様の御意見はできるだけ反映し、何とか行田市を賑やかにしていきたいのでよろしく願います。</p> <p>他に御意見等がないようであれば、これにて議長の職を解かせていただく。今後も何か気づいたことがあれば直接私にでも、事務局にでも良いので寄せていただきたい。</p>
事務局	<p>4. 閉会</p> <p>委員の皆様には長時間にわたり慎重審議をいただき感謝する。以上をもって令和4年度第2回行田市日本遺産推進協議会を閉会とする。</p>